

部活動の地域移行に伴う指導者研修プログラムの策定

令和 6 年 8 月 14 日（水）
こどものスポーツ・文化活動等に関する協議会【資料 2】

1 研修を行う背景・目的

- 部活動の地域移行により、令和 8 年度から教員ではなく地域指導者が子ども達に指導を行う。
- 地域指導者が子どもたちに指導を行う上で必要な知識や技能を身につけてもらうことで、安心、安全で質の高い「とよた地域クラブ活動」の展開につなげる。

2 対象者

- (1) 既に市内中学校で部活動の指導を行っている地域指導者
- (2) 今後、地域指導者として地域クラブ活動の指導を行う人、または希望している人

3 研修内容

(1) 指導基礎研修【受講必須科目】

- ね ら い：地域指導者が活動概要や安全管理等の基本的な知識を学ぶことで、教育的配慮をした適切な指導が行えるよう支援する。
- 手 法：オンデマンド（映像視聴研修／市 HP で映像公開）
- 内 容：「愛知県部活動の地域移行・地域連携の進め方に関するガイドライン」やスポーツ協会・学識経験者等へのヒアリングによって選定（右表参照）
- 備 考：受講内容を振り返り理解を促進するためのオンラインテストを設け、受講の有無を確認

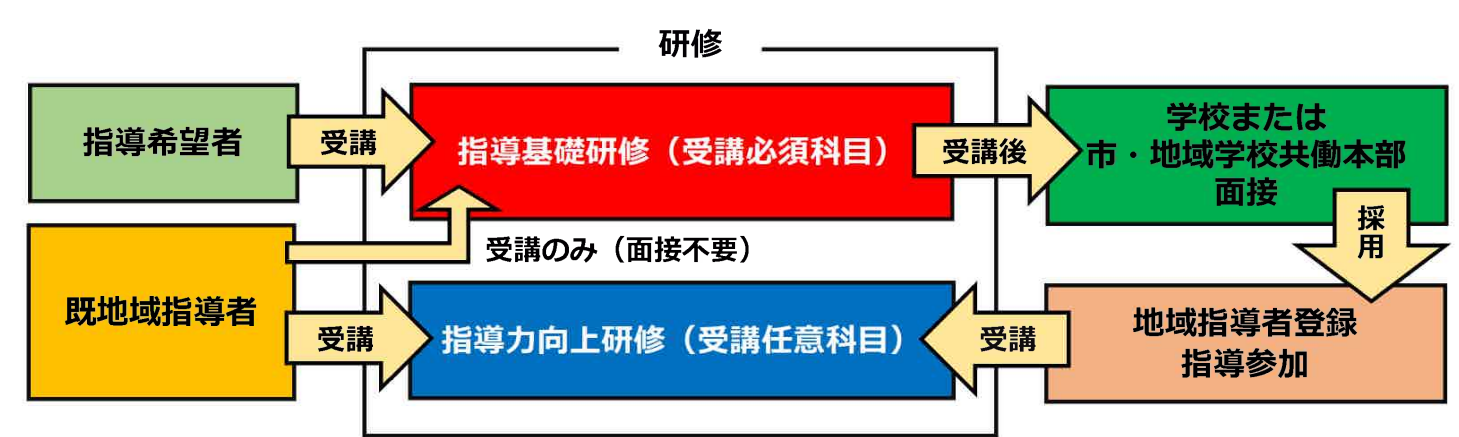
(2) 指導力向上研修【受講任意科目】

- ね ら い：地域指導者が最新のコーチング方法を学ぶことで、子どもたちに対してより良い指導が行えるよう支援する。
- 手 法：集合研修（年 2 回/ 8 月頃・ 2 月頃）
- 内 容：右表参照
- 備 考：その他、企業や大学と連携し、種目に特化した技術指導研修についても随時実施予定
例：トップスポーツチームの練習見学等

- (1) ・ (2) の他、日本スポーツ協会がオンラインコンテンツとして公開している研修動画（ハラスメント防止、ケーススタディ等）の視聴も案内

4 受講の流れ

学校または地域学校共働本部で行われる、採用面接の前に研修受講してもらうことで、面接時に研修に対する理解度等を確認し、採用の可否に反映させる。



5 スケジュール

- 8 月～ 9 月 研修内容検討・決定 講師の決定
- 1 0 月～ 1 1 月 指導基礎研修（受講必須科目）の映像制作
- 1 月～ 研修プログラムの運用開始（映像公開）
- 2 月 指導力向上研修の開催



研修内容の詳細

(1) 指導基礎研修			
No	名称	内容	講師候補
1	活動概要	とよた地域クラブ活動の理念や方針、運営ガイドライン※に則した体制や活動時間等のルール等を学ぶ ※～R7「部活動ガイドライン」を適用	行政職員
2-1	中学生の心身発達	中学生期における身体的な発達状況や精神的な特徴を学ぶ	学識経験者
2-2		性別の違いによる体格の違いや女性特有の配慮すべきことを学ぶ	
3-1	ハラスメント防止	パワーハラスメント・セクシュアルハラスメント等のハラスメントに関する正しい知識を学ぶ	学識経験者
3-2		ハラスメントの実例を把握し、実際の指導に活かす	
4	安全管理	熱中症を未然に防ぐための正しい知識や、天候等の環境条件・自然災害時に配慮すべき対応を学ぶ	教員
5	緊急対応	事故等の緊急事態が発生した場合の対応や、怪我等に対しての適切な処置方法等を学ぶ	救急救命士
6	保護者との連携	子どもや保護者との信頼関係・協力体制を築くためのポイントを学ぶとともに、よくある相談内容等について学ぶ	教員

※各研修の時間（映像視聴時間）は 10 分～20 分程度を目安に設定

(2) 指導力向上研修

No	名称	内容	時間	講師
1	コーチング	子どもが積極的に参加したくなるような声かけや雰囲気づくりの方法を学ぶ	60 分	部活動コーディネーター
2	緊急対応実践	AED の使用方法や、担架の組立、人口呼吸法等について実際に体験して学ぶ	30 分	救急救命士
3	地域指導者意見交換会	地域指導者としての振り返りや他指導者との意見交換を通じ、新たな気づきのほかモチベーションアップにつなげる	60 分	—